

# PARKING PROMENADE

Human Driving School —わたしがたわしで死なないための18の教習

illustration by Tohru Nakazaki

ごあいさつ

《Parking Promenade /パーキング・プロムナード》へようこそ。

この作品の副題は、「Human Driving School /わたしがたわしで死なないための18の教習」です。車が停まっている遊歩道沿いには、わたしがたわしたち自身を運転するためのヒントや、死なないため(?)の身体や意識の捉え方の手がかりが、ある時は真刻に、またある時は不真面目に、散りばめられています。

これから、みなさんが進む遊歩道は、「常識」をイメージしています。天気の良い日には、ぜひ道を外れてのんびりしたり、傾斜を走り回ったり、虫を探したり、思い思いに過ごしてください。雨風が強く、コンディションの悪い日には、無理をせず、ささっと帰るのもいいでしょう。

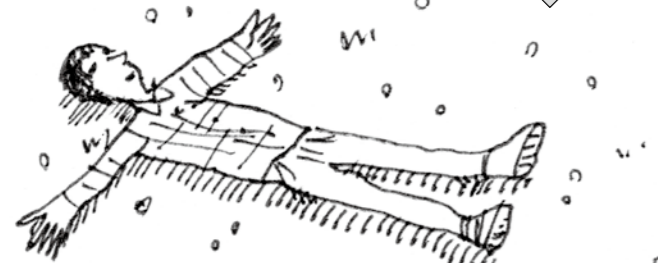
この作品は、あなたがわたし自身と出会うラプストーリーのような話かもしれませんが、何度もプロボーズするかもしれません。それでもぶられ続けるかもしれません。そんな時はちょっと立ち止まって、そしてゆっくり歩き出したいかもしれません。

Nadegata Instant Party (中崎透+山城大督+野田智子) ①

## Section 0

プロローグ:  
～わたし、たわし、あなた～

Prologue: I, Not-I, Thou



practical training 1

この身体は使いようによって、どんな風にでもなるんじゃないか

夜空の星を想像して小石を並べてみて、その上に寝そべって、空を見上げてみる。

This body can be all it can be, depending how you use it

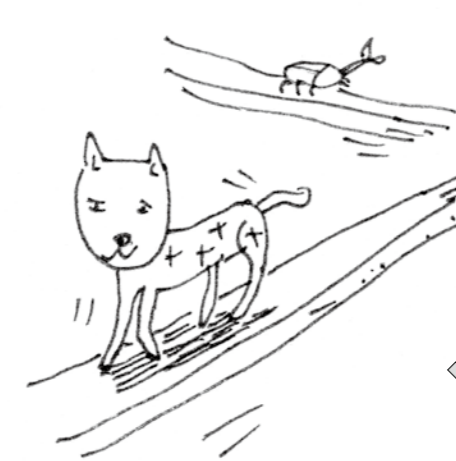
Imagine stars in the night sky as you line up pebbles, then lie down on top of them and look up at the sky.

practical training 2

一番いいのはね、動物のように、歩くことですよ。

一番小さなマッスルを使う

You know what? The best thing is to walk the way animals do. Using the smallest muscles



遊歩道で出会う「18の”Practical Training (プラクティカル・トレーニング)”」のテキストは、「養老天命反転地」の作者である美術家 荒川修作氏の言葉を一部引用しています。  
引用元:「日本美術オーラル・ヒストリー・アーカイブ」より「荒川修作オーラル・ヒストリー」、由本みどりと富井玲子によるインタビュー、2009年4月4日 ([http://www.oralartshistory.org/archives/arakawa\\_shusaku/interview\\_01.php](http://www.oralartshistory.org/archives/arakawa_shusaku/interview_01.php))  
—  
Some of the words contained in the text are those of Shusaku Arakawa, creator of the Site of Reversible Destiny.  
Source: "Shusaku Arakawa Oral History" in "Japanese Art Oral History Archive," interview by Midori Yoshimoto and Reiko Tomii, April 4, 2009 ([http://www.oralartshistory.org/archives/arakawa\\_shusaku/interview\\_01.php](http://www.oralartshistory.org/archives/arakawa_shusaku/interview_01.php))

## Section 1

わたしは回り道をする  
景色がよく見える

I can see the surroundings better if I take the long way

私の生まれ育った故郷は岐阜県関市だ。地元アーティストが作った奇想天外な公園があるらしい、そんな噂を聞きつけたのはピカピカの美大1年生。その夏の帰省を機会に、両親と兄を誘って訪れたのが最初の出会ひ(しかも、岐阜県美術館でジョージ・シーガル展を観てから向かうゴールデン?コース)。いざ公園に入ってみると、カラフルな外観をよそに足元は一向に落ち着かず、家具が上や斜めに設置され狭い道を通り抜け、視界が広がったと思ったら橋内の地形には日本列島が見え隠れ。木々やコンクリートでできた有機的な造形は刺激的。終始体でバランスを取りながらなんとか出口ゲートを潜り抜け、平坦な地に身を置き全身で感じた「ホッ」と感。家族で「は～」と言いながら、芝生の上で一休みし、記念に家族写真を撮って帰った。あれから15年経ち、まさかこの奇想天外な作品とこれほどまで対峙することになるとは。あの時感じた身体の「不自由さ」を思い出している時、18歳の夏の私と家族の風景が蘇ってくる。(野田) ③

【調整池】集中豪雨など局地的な出水により河川の流下能力を超過する可能性のある洪水を河川に入る前に一時的に溜める池を指す。

三人で養老公園内を歩き回り、全員一致でのひょうたんのような形をした窪地を気に入った。公園管理事務所さんへ同うと、ここは「調整池」だという。緩やかなすり鉢状の斜面が四方に広がって、上からその様相を一望できるのもいい。背景には「養老天命反転地」が顔を覗かせている。ぜひこの作品を上から下から横から斜めから眺めてみてください。(野田) ②



practical training 3

荷物は、これぐらいですよ

開けたら閉める。  
重さ、軽さ、についての想像する。  
これ、は、どれ、なのを考える。

This was all the baggage I had

Close it if you opened it.  
Imagine its weight and lightness.  
Think about what "this" might be.

たぶん、この界限での出来事だと思うんだけど、ある時、原付のバイクで滞在制作に向かっていた。20代後半だったけど、お金がとてもなく、時間がとてもあった。白川郷の方から来て、長崎県を目指していた。国道に出て、これから京都、大阪と大都市を通るのがしんどいなあ、と走っていたら、目に入って来た標識の看板には右折したら「神戸」と書かれていた。いや、まさか。大都市を通らずに兵庫県の神戸に抜ける近道だろうか、でも迷ったら厄介だ。もう少し進んでみる。次の看板にも右折、神戸と表示されている、もしやメジャーな道なでは。慎重な僕は急遽その交差点のガソリンスタンドに入ってみる。店員さんに興味津々で尋ねてみたが、少し知ったかぶった態度だったかもしれない。「やっぱり神戸に行くにはこ右折した方が早いですかね?」「神戸(ごうと)のことでですか?」「?!」。一生忘れられない地名になった。今回の滞在でうろうろしていたら、この地名と久しぶりに再会した。なんかテンションが上がった。(中崎) ④

practical training 4

「新しい常識を作らないといけないんだ」  
って言ったんだ

目隠しをして座ってみる。  
座って、見る。  
肌で見て、鼻で聞いて、耳で触る。  
右手で左手のことを想像する。

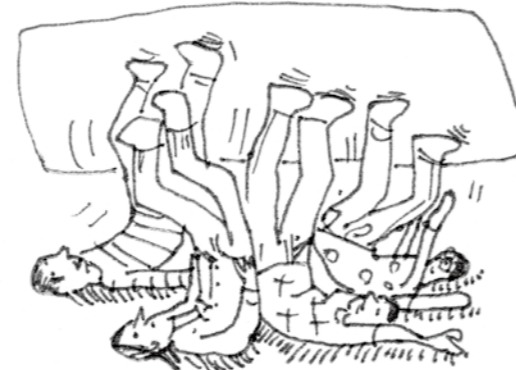
"We've got to come up with new common sense," I said

Put a blindfold on and sit down.  
Sit and look.  
Look with your skin, hear with your nose, touch with your ears.  
Imagine your left hand with your right hand.

## Section 2

虫の居るところはどこだ?!

What's bugging me?!



practical training 5

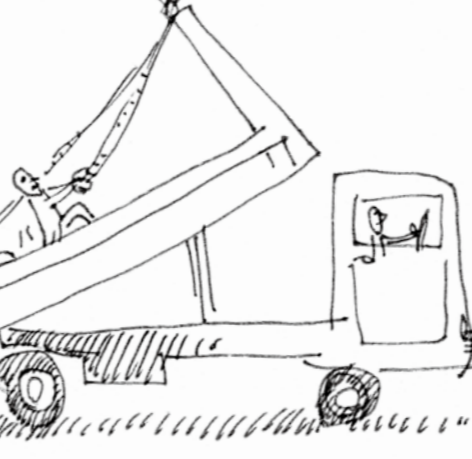
身体を中心にやってるんですよ

五人までは一緒に入っている。  
天井に足をつけてみるといい。  
外に出たら、虫を探してみるといい。

I'm focusing on my body

Up to five people can enter together.  
Try putting your feet on the ceiling.  
When you come out, look for the bug.

岐阜県大垣市。大垣駅ナゲン百貨店の向かいにある雑居ビルに2年間住みました。2年間の思い出で、すぐに思い出すのは、「みや」の海老おろしうどん。大好きでした。自転車で雨に15分。看板娘のおばあちゃんが、すごく高い声で「いらっしやませ〜。はい、なににしましょう。」と言いながら、お茶出してくるんです。そのお茶、テーブルに置く時に、いつも少しこぼれるんですよ。うどんは「讃岐」って言うじゃないですか。いやいや、大垣ですよ。大垣の「みや」ですよ。おやじさんの腰が悪くなったとかで、今は閉店。また食べたいです。(山城) ⑤



practical training 6

天から授かっているもんじゃなくて、  
全然別なことしてるんだ

ロープを掴んで斜面を登った場合、  
「蜘蛛の糸」の話を思い出してほしい。  
今日、どこかで蜘蛛の巣を見かけたか思い出してほしい。  
見上げて雲が見えたらどこかで思い出してほしい。

It's not a God-given gift:  
I'm doing something completely different

If you grabbed the rope to climb the slope,  
remember the story of *The Spider's Thread*.  
Remember whether you saw a spider's web somewhere today.  
If you look up and see clouds, remember.

practical training 7

例えばそれを、言葉にできないわけ

タイヤを上から転がしたら、  
ゴロゴロと転がって、  
赤い四角にパコンとハマってこんな形になってビックリした。  
15mほど移動させて、こんな形をなるべく再現した。  
わたしとあなたが出会ったことはたぶんこんな形をしていて、それを再現することは、そのことを思い出すと似ている。

For example, I can't put that into words

Rolling a tire from the top,  
it rolled right off  
right into the red cube, surprisingly enough.  
We moved it 15 meters or so and reproduced it as best we could.  
You and I met in a way something like this,  
and reproducing this is something like remembering that.

実は20年ほど前、養老に来たことがあった。大学生の頃、青春18切符を使って男女友達数名で四国に行ってみようという旅に出た途中下車だった。そうそう、大学生の春休みはなんだか暇だったんだ。「ムーンライトながら」という東京発大垣発の夜行列車があって、うまく乗り継いでいくと一日で九州くらいまで行けたんだと思う。美大生だけに、誰かがオープン間もない「養老天命反転地」に行きたいとなってよく分からず行って行った。養老公園まで来たらずに休憩だった。入口で立ち尽くした。悔しいので養老公園の遊具で遊び尽くした。悔しいので帰りにまた寄った。小雨が降っていた。めちゃくちゃ白くないですか。いやいや、大垣ですよ。大垣の「みや」ですよ。おやじさんの腰が悪くなったとかで、今は閉店。また食べたいです。(山城) ⑥

## Section 3

わたしを運転するたわし

Not-I driving I



practical training 8

どれぐらい我々の科学は、間違った世界に進んでしまったってことを、逆さそうになって話してたんです

助手席に座ることができる。  
隣で運転しているのは誰?  
ハンドルを右に切るか左に切るか、賭けをしよう。  
アクセルは、踏み、と心の中で三回唱えてみる。

The scientist nearly cried when talking about how much our science had brought us into the wrong timeline

You can sit in the passenger seat.  
Who's driving next to you?  
Let's bet on whether they'll turn the steering wheel left or right.  
Step on the gas—say it three times to yourself.

practical training 9

「泣いてるんだ」って言うでしょ、赤ちゃん、  
生まれたての。あれは、ほとんどの赤ちゃんはね、  
「1人してくれ」って言うてるの

一人で舞台上立って、  
演技でもいいので、  
声を出して泣いてみる。

"My baby is crying," parents often say.  
You know what? Most babies are saying  
"Leave me alone!"

Stand alone on the stage,  
you can just pretend if you want to,  
but sob out loud.



practical training 10

もう普通の、普通の人間ですよ

目を合わせて、  
微笑んで、  
通り過ぎる。

I'm just an ordinary, ordinary person

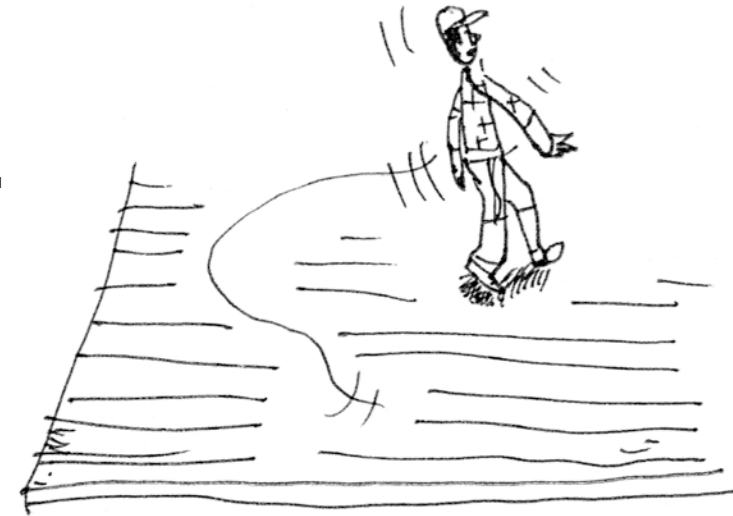
Meet one another's gaze,  
smile,  
and walk on by.



## Section 4

教官はあなたの中にある

The instructor is inside you



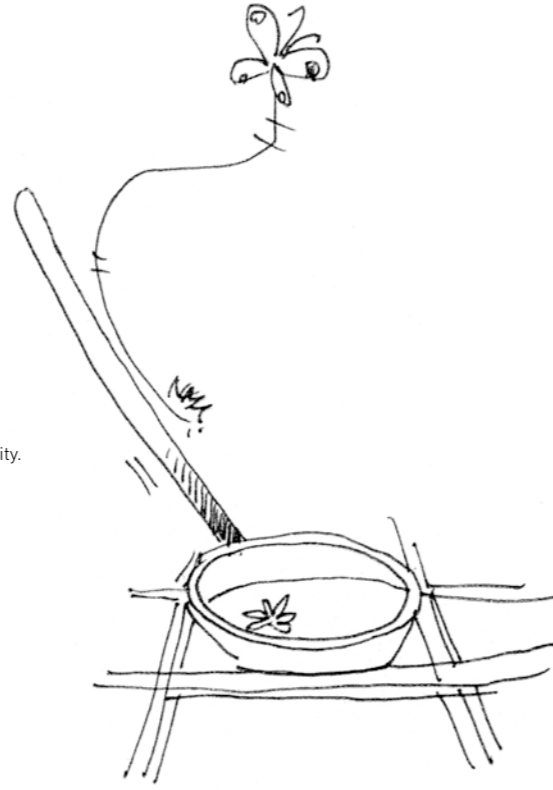
### practical training 13

傍へ行くと、逃げてっちゃいますけどね

現実逃避は積極的にした方がいいと仮定する。傍へ行くあなたは現実なのか。素早く逃避せよ、遠くへ。

The man will run away if I get too close, though

Assume that one should actively make one's escape from reality. Are you real as you approach? Escape rapidly, far away.



### practical training 11

ふらふらしてんですよ。30分ぐらいふらーってして、戻って行く

知らない誰かが傍にいたら観察してみる。誰もいなかったら、いないと思った自分を疑ってみる。ちなみに、戻る場所はどこ？

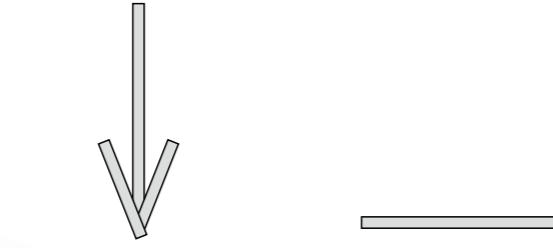
The artist was just wandering around in my studio, then went back about 30 minutes later

If someone you don't know is nearby, try observing them. If no one is there, check yourself again. By the way, where are you going back to?

## Section 5

ススメ、止まれ、ススメ

Advance, stop, advancing



### practical training 14

もうあの頃ね、芸術は駄目だってことは知ってたんだよ、僕は

この関係は芸術的だと、たわしは言った。もうダメだと思ったとき、ブレーキを踏むのか、アクセルを踏むのか、地団駄を踏んでも始まらない。けど、迷って身動きのとれないときもある。

I already knew back then that art was just no good

This relationship is art. Not-I said. When you give up on it, do you step on the brakes or the gas? Stamping your foot won't help. But sometimes you just don't know where to turn.

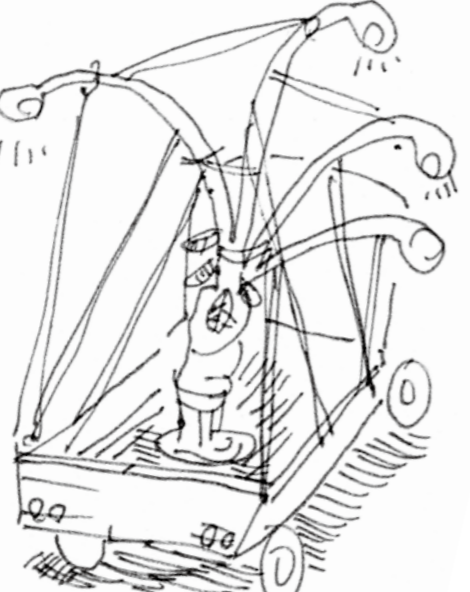
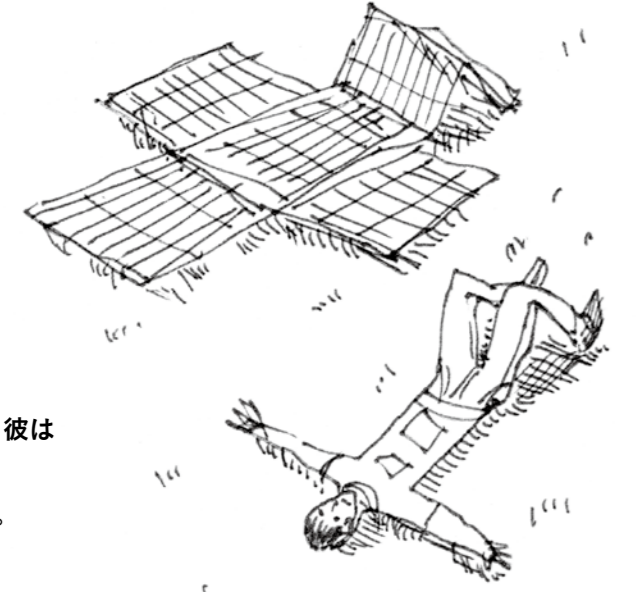
### practical training 12

ほんとに不思議なやつでしたよ、彼は

四角いカゴと、開いたカゴ。それぞれのポーズを身体でとってみる。

The poet was a really strange guy

The square wire cage and the flattened cage. Try out their poses with your body.



【荒川修作 (1936-2010)】名古屋市に生まれる。武蔵野美術学校中退。1961年渡米、マドリン・ギンズ (Madeline Gins、1941年-2014年) と知り合い共同制作を始める。1995年、岐阜県にテーマパーク『養老天命反転地』を建設。公園の特殊な構造から入園者に怪我人が相次いだが荒川は「案外少ないな」と平然としていた。様々な建築さらには都市規模の変革プロジェクトを提示した。通常の美術家・芸術家の概念では捉え切ることができなくなった自身の活動領域を「コーデノロジスト」と称した。(wikipediaより抜粋したものを一部省略)

赤瀬川原平の本を読み、日本の前衛芸術に憧れた身としては、ネオダダのメンバーとして登場する荒川修作はスターだった。渡米してからの世界的な高い評価は知りつつも、本を買って読んでみるもチャンカンパンで、三分の一も読まずに未だに本棚に眠っている。晩年、大学で講演会があり、一度だけ生の荒川修作を見たことがある。話に圧倒されつつも、何を話しているかチャンカンパンだった。「人間は死なない」と連呼して、バクテリアのレベルで捉えたとなると、死んだと言われる後の状態も普段通りの活動だ、みたいな話に妙に納得して、何をもって死と定義するのかグラッと揺らいだ感覚を憶えている。数年後、亡くなったニュースを耳にして、ニヤリとしつつ、死という境界線が少しボヤッとして、今も荒川さんがそこにいるような気がしている。(中崎) ⑨

### practical training 15

あのね、駄目だったらもう、すぐ帰っちゃおうって思った

絵が上手く描けないとか、ピアノが上手に弾けないとか、外国語が流暢に話せないとか、そういうことを一度忘れて、目の前のことを素直に楽しんでみる。できなくてもいいから、試しにボールの上に乗ってみる。

Look, if it wasn't good, I would have just gone home

Maybe you're bad at drawing, or can't play the piano too well, or can't speak a foreign language fluently, just forget all that for now, and have fun in the moment. So what if you can't do it, just try sitting on the ball.



【トノサマバツ】バツ目バツ科トノサマバツ属に分類される昆虫の一種。日本に分布するバツでは一番大きい。平地〜低山地の日当たりのよい平地に生息し、高い飛翔力を持つ。人の気配に敏感で、素早く飛ぶため、そばに近よるのもむずかしい。

【養老孟司 (1937-)】神奈川県鎌倉市生まれ。解剖学者、脳科学者。東京大学名誉教授。1962年東京大学医学部卒業後、解剖学教室に入る。1995年東京大学医学部教授を退官。趣味は昆虫採集。著書に『からだの見方』『形を読む』『唯脳論』『バカの壁』『養老孟司の大声論1〜III』など多数。

天命が反転するってことは、一生という単位が終わらない、死なないってこと。反転するってことは、同じ道をもどるのだろうか。そしてまた循環するのだろうか？できれば、違う道を通れるといいな。(山城) ⑩

## Section 6

Because I love you.



### practical training 16

それから、「実際、永遠に生きたい」って言ったらね

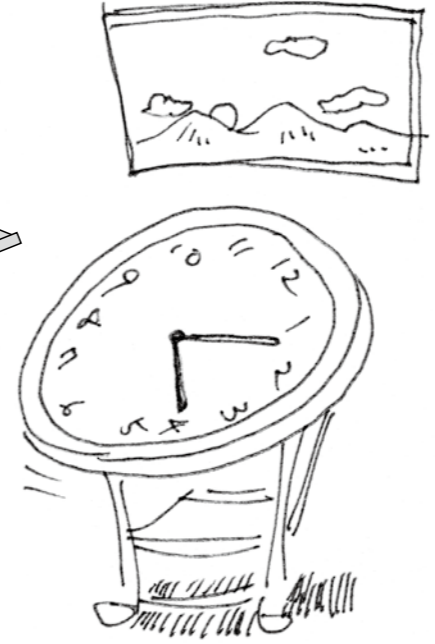
わたしは死なない、わたしは死なない、あなたが好きだから、わたしが幸せになりますから。

So then when I said "Actually, I'd like to live forever"

I won't die, I won't die, because I love you, because I'll make you happy.

プロジェクトの会期が近づいて来てるのにいろんなことが決まらず、芸人がコントのネタを捻り出すように、グループで制作してる僕らもファミレスなどでうんうん言いながらネタ出しするような機会は結構ある。今回ももちろんそんな時間があった、養老公園で設置をしながら、虫をたくさん見つけたりしたから、何かヒントがないかとgoogleで「養老 虫」とかで検索なんかするとズラ〜と「養老孟司」が並んでいたりするわけである。ために「養老孟司 荒川修作」と打ち込んでみると、なかなか縁があったようである。二人の対談の副題が「でたどこ勝負でいきましょう、うんうん、それでいいのだ、と勇気をもらう。養老孟司×宮崎駿「虫眼とア二眼」(新潮文庫) という本もヒットした。巻頭の20ページほどがマンガで、その監督が荒川修作だという。すぐにボツだった。とても参考になった。どこで何が繋がったかわからないからいろいろやってみるのは大事だなと改めて思った。(中崎) ⑩

ここにいと、「あ！バツ！」という声をよく耳にする。追いかけると逃げていくが、気がつくとも足元にいる。日に日に、大きくなるバツ。もっと大きくなれ、バツ。(山城) ⑪



### practical training 18

本当に起こってるけれど、それを証明する科学がないの、今のところ

上から下に落ちる水が、見てないところで、下から上に流れているときがあるかもしれない。その想像を受け入れる毎日を送る。

It's really happening, but we can't prove it scientifically, not yet

Rain falling down where you can't see it might actually be falling up every now and then. Try to image this in your daily life.

ここから、30分ほど山の方に登ると、立派な滝がありますよ。「養老の滝」。滝の水がお酒になったという親孝行伝説の滝です。秋の散策には丁度いい距離です。途中、名物の「養老サイダー」を手取るのもいいでしょう。美味しいですよ。話が急が変わりますが。僕ね、あの滝に打たれたことがあるんです。滝に打たれたこと、ありますか？あれね、めちゃくちゃ怖いんですよ。痛いとか、そういうのではなくて。落水に混じって、山から流れてきた石が、「頭や体に激突するんじゃないか？おい！ほんとうに大丈夫なのか？」という恐怖の感情が出るんです。たしか三月だったので、水もすごく冷たかった。もう14年も前の話です。(山城) ⑫

### practical training 17

「明日来たら、何かあるよ」

明日がある、明日が来る。明日に行く、という感覚を身につける。何かの中身が少し変わるかもしれない。

"If you come tomorrow, there'll be something for you"

Tomorrow is there, tomorrow will come. Cultivate an awareness of heading towards tomorrow. Something in you might change a little.

